

令和 7 年度 (2025 年度)
2025 Admissions

大分大学大学院理工学研究科博士前期課程
Graduate School of Science and Technology, Oita University
Master's Programs

学 生 募 集 要 項

Admission Application Guide

秋季入学(令和7年(2025 年) 10月入学)

Fall Admission (October 2025)

一 般 入 試

General Admission

社 会 人 入 試

Admission for Working Adults

外 国 人 留 学 生 入 試

Admission for International Students

令和7年(2025 年)6 月

June 2025



国立大学法人

大分大学

目 次

ページ

○大分大学大学院理工学研究科博士前期課程入学者受入れ方針（ＡＰ：アドミッション・ポリシー）・・	1
○大分大学大学院理工学研究科博士前期課程学位授与の方針（ＤＰ：ディプロマ・ポリシー）・・・	3

○一般入試

1. 入試日程	4
2. 募集人員	4
3. 出願資格	4
4. 出願手続	5
5. 出願書類等	6
6. 選抜方法	6
7. 選抜日時及び試験科目	7
8. 試験会場	9
9. 合格者発表	9

○社会人入試

1. 趣旨	10
2. 入試日程	10
3. 募集人員	10
4. 出願資格	10
5. 出願手続	11
6. 出願書類等	12
7. 選抜方法	12
8. 面接試験の日程、内容	12
9. 試験会場	13
10. 合格者発表	14

○外国人留学生入試

（日本語）

1. 入試日程	15
2. 募集人員	15
3. 出願資格	15
4. 出願手続	16
5. 選抜方法	18
6. 選抜日時及び試験科目	18
7. 試験会場	21
8. 合格者発表	21

（English）

1. Entrance Examination Schedule	22
2. Admission Quota	22
3. Application Eligibility	22

4. Application Procedure	22
5. Screening	25
6. Examination Subjects and Time	26
7. Examination Venue	29
8. Announcement of Results	29

○共通項目

1. 障がいのある者等の事前相談について	30
2. 入学手続	30
3. 入学料及び授業料	30
4. 注意事項	30
5. 育児支援サービス補助事業	30
6. その他	30

(English)

1. Prior Arrangement with Physically Handicapped Applicants or Other Applicants with Disabilities	32
2. Enrollment Procedure	32
3. Entrance Procedure	32
4. Notes	32
5. Childcare Support Subsidy	33
6. Other	33

○工学研究科博士前期課程案内

1. プログラムの概要	34
2. 分野別授業科目	36

◎試験会場案内図 (Venue Map)	38
----------------------	----

○令和9年度(2027年度)以降の大分大学大学院理工学研究科博士前期課程入試の主な変更について・39

○出願様式等

(一般入試・社会人入試)

入学志願書、履歴書

受験票、入学検定料払込証明書(大学提出用)貼付欄

一般入試(口述型)推薦書

研究(希望)計画書

職務経歴書

(外国人留学生入試)

入学志願書、履歴書

受験票、入学検定料振替払込受付証明書(大学提出用)等貼付欄

(共通)

払込取扱票

合格通知用住所ラベル

受験票返送用封筒

出願用封筒

大分大学大学院理工学研究科博士前期課程入学者受入れの方針 (AP: アドミッション・ポリシー)

基本理念

質の高い特色ある教育と研究を通じて、世界に通用する科学技術を創造し、もって地域に貢献するとともに、豊かな創造性、社会性及び人間性を備えた人材を養成します。

教育・研究の目標

自らの課題を探究する高い学習意欲と柔軟な思考力を有し、国際基準を満たす高度な専門知識を備えるとともに、豊かな人間性と高い倫理観を有する人材を養成します。

求める学生像

理工学研究科博士前期課程では、持続可能で安全・安心な社会構築のために、環境や社会に対する影響も予見しながら、真に人類に役立つ技術とは何かを自ら考え、理学及び工学分野の先進的科学技術によって人類福祉に貢献する意欲をもっている次のような人を求めています。

1. 理学及び工学分野の基礎をなす数学や理科等の基礎学力を備え、複雑化する社会の課題に対して学際的に取り組み、新たな技術革新を創造する意欲と粘り強さをもっている人。
2. 修得した専門知識や技術を活用して、課題解決や理論創出に自立的に考えながらも他者と協力・協働して物事を実行する姿勢とコミュニケーション能力をもっている人。
3. グローバルな広い視野と高い倫理観を身につけて、国際社会や地域社会の課題解決やイノベーション創出のために、リーダーシップと行動力を発揮しようとする意志をもっている人。

入学者選抜の基本方針

本研究科では、前述の「求める学生像」にふさわしい学生を選抜するために、一般入試のほか社会人入試及び外国人留学生入試を実施し、学生を選考します。

・一般入試（口述型・筆記型）

口述型では、学部での成績が極めて優秀である者か、あるいは、志望する専門分野に関する十分な基礎能力を持つ者として出身大学等により推薦された者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、学力検査（筆記試験及び面接試験）及び出身大学等の成績証明書を総合して判定します。

・社会人入試

各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍、研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院理工学研究科博士前期課程で学ぶことを希望する者に対して、書類審査及び面接の結果を総合して判定します。

・外国人留学生入試（口述型・筆記型）

口述型では、出身大学等での成績が極めて優秀である者に対して、専門基礎学力に関する口述試験による学力検査及び出願書類審査を総合して判定します。

筆記型では、学力検査、面接及び成績証明書の結果を総合して判定します。

各選抜試験で重視する力や観点

入試区分			求める学生像		
			1. 理学及び工学分野の基礎をなす数学や理科等の基礎学力を備え、複雑化する社会の課題に対して学際的に取り組み、新たな技術革新を創造する意欲と粘り強さを持っている人	2. 修得した専門知識や技術を活用して、課題解決や理論創出に自立的に考えながらも他者と協力・協働して物事を実行する姿勢とコミュニケーション能力をもっている人	3. グローバルな広い視野と高い倫理観を身につけて、国際社会や地域社会の課題解決やイノベーション創出のために、リーダーシップと行動力を発揮しようとする意志をもっている人
一般入試	口述型	出願書類	○		
		専門基礎学力に関する口述試験による学力検査	◎	○	○
	筆記型	成績証明書	○		
		学力検査	◎		
		面接	○	◎	○
社会人入試		出願書類	○	◎	
		面接	◎	○	○
外国人留学生入試	口述型	出願書類	○		
		専門基礎学力に関する口述試験による学力検査	○	◎	◎
	筆記型	成績証明書	○		
		学力検査		◎	
		面接	○	◎	○

◎は特に重視する

大分大学大学院理工学研究科博士前期課程学位授与の方針 (DP：ディプロマ・ポリシー)

大分大学理工学研究科博士前期課程では、高度な専門知識をもち課題発見・解決能力や情報管理・分析能力を備えるとともに、学際領域に係る課題を複合・融合的に解決できる能力を修得し、かつ、以下の能力を有した学生に、「修士（理工学）」の学位を授与する。

1. (高度な知識と知的能力) 専門分野における高度な知識を深化させて、その展開力を強化し、理工学の視点から複雑化する社会の諸問題に対して、情報やデータを分析し、論理的な思考と批判的な視点をもって、学際的かつ創造的に取り組むことができる。
2. (確かな研究マネジメント能力) 研究の目的、方法やスケジュールを明確に計画し、倫理、知的財産権、著作権などの規範に基づき研究を遂行し、研究に係る情報や結果を適切に管理・活用できる。
3. (社会を牽引する能力) 多様性を尊重し、グローバルな視点を持ちながら課題解決のために高度な論理的思考力と協働を重視したコミュニケーション力のもと、率先して持続可能な社会とイノベーションの創造・創出に意欲的・積極的に参画できる。

一般入試募集要項

1. 入試日程

出願期間	令和7年（2025年）7月22日（火）～7月28日（月）
試験日	令和7年（2025年）8月20日（水）～8月21日（木）
合格者発表	令和7年（2025年）9月10日（水）

2. 募集人員

専攻	プログラム	（試験科目の分野）	募集人員
理工学	情報・数理・データサイエンスプログラム （高度実践系）	（知能情報システム分野）	若干名
	情報・数理・データサイエンスプログラム （情報・数理系）	（数理科学分野） （知能情報システム分野）	
	先進機械システムプログラム	（機械工学分野） （知能機械システム分野）	
	物理・電気電子プログラム	（物理学分野） （電気エネルギー・電子工学分野）	
	応用化学プログラム	（生命・物質化学分野）	
	地域デザイン・建築学プログラム	（環境科学分野） （建築学分野）	

3. 出願資格

次のいずれかに該当する者

- （1）大学を卒業した者及び令和7年（2025年）9月までに卒業見込みの者
- （2）大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び令和7年（2025年）9月までに授与される見込みの者
- （3）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年（2025年）9月までに修了見込みの者
- （4）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び令和7年（2025年）9月までに修了見込みの者
- （5）我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和7年（2025年）9月までに修了見込みの者
- （6）大学に3年以上在学した者、外国において学校教育における15年の課程を修了した者、外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者、又は我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされる者に限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者で、本学大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
- （7）専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満た

す者に限る。)で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和7年(2025年)9月までに修了見込みの者

(8) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号参照)

(9) 他の大学に3年以上在学し、当該大学大学院に入学した者で、本学大学院において大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

(10) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時において22歳に達している者

注1. 出願資格(6)及び(9)によって出願しようとする者は、出願前に入学資格の確認をする必要があるので、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

注2. 出願資格(10)については、短期大学、高等専門学校、専修学校(出願資格(7)に該当する者を除く。)、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	令和7年(2025年)6月30日(月)
------	---------------------

4. 出願手続

(1) 出願期間

出願期間	令和7年(2025年)7月22日(火)～7月28日(月) 必着
------	---------------------------------

ア 受付時間は、午前9時から午後5時までとします(土、日、祝日を除く)。

イ 郵送の場合は、角2封筒を用い、書留速達にしてください。

(2) 提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地 大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7006)

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容及び試験科目について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

5. 出願書類等

書 類 名	備 考
(1) 入 学 志 願 書	裏面の履歴書も必ず記入してください。写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。 ※あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
(2) 受 験 票	写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。
(3) 成 績 証 明 書	最終出身学校長又は学部長発行によるもの(本学理工学部を 2025 年9月 30 日までに卒業見込みの者は不要。)
(4) 卒業(修了)証明書又は卒業(修了)見込証明書	最終出身学校長又は学部長発行によるもの
(5) 学 士 の 学 位 授 与 証明書又は学士の学位授与申請申立書	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの ※授与見込者の申立書については様式任意 (筆記型出願資格(2)該当者のみ)
(6) 英 語 能 力 試 験 の 成 績 証 明 書 注1)	※成績証明書は下の部分を切り離さずに全体を提出してください。 ※持参で出願する場合、原本とコピーの両方を提出してください。(原本は確認後返却します。) ※デジタル公式認定証を提出する場合は、QRコード入りのPDF版を印刷し提出してください。
(7) 入学検定料振替払込 受 付 証 明 書 等 (30,000 円) ※国費外国人留学生を除く	以下の URL から申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書(コンビニエンスストアによっては領収書)」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ・本学ホームページ(https://www.oita-u.ac.jp/) 上部メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納から申し込んでください。 ・携帯電話からの申し込み URL(https://www.oita-u.net/mobile/) ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。 ※手数料は本人負担となります。 ※納付した検定料は返還できません。
(8) 返 信 用 封 筒 (受 験 票 返 送 用)	市販の長形3号の封筒に住所・氏名・郵便番号を記入し、410 円(速達料 300 円+郵送料 110 円)分の切手を貼付してください。郵便料金が増えた時は、新しい速達料金の切手を貼ってください。
(9) 合格通知用住所シール	本学所定の用紙(4枚とも同じ住所・氏名を記入し、切り取らずに提出してください。)

注1) 出願書類(6)については、試験日の2年前から出願までの間に受験した以下のいずれかの英語能力試験(オンラインを除く)の成績証明書(主催者等の証明印のあるもの)を提出してください。団体特別受験制度(カレッジTOEICもこれに含まれます)で受験した場合はScore Sheet(コピー不可)を提出してください。Score Sheetの原本は複写後、受験票に同封して返却します。なお、以下の3種類の英語能力試験科目の複数を受験した場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。

- ・TOEIC®L&R (Listening & Reading Test)
- ・TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program)
- ・TOEFL®iBT

6. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記型のみによって行います。

7. 選抜日時及び試験科目

各プログラムに必要な試験科目を受験しなかった場合は、不合格となります。
遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

- ・筆記試験・・・試験開始後 20 分
- ・面接・・・受験者の 1 組目または 1 人目の面接が始まるまで

【情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）（知能情報システム分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8 月 20 日 (水)	10:00～12:00	情報工学 (情報工学基礎から 2 問出題、応用情報工学 (音メディア処理、画像処理、情報ネットワーク、オペレーティング・システムのいずれかの科目より出題) から 2 問選択)
	13:00～14:00	基礎数学
8 月 21 日 (木)	10:00～	面接

【情報・数理・データサイエンスプログラム（情報・数理系）（数理科学分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8 月 20 日 (水)	10:00～11:00	数理科学 (代数学、解析学、幾何学、応用数学、離散数学、統計科学の中から 1 科目を選択) ※選択する 1 科目を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 記載例：数理科学 (解析学)
	13:00～14:00	基礎数学
8 月 21 日 (木)	10:00～	面接

【情報・数理・データサイエンスプログラム（情報・数理系）（知能情報システム分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8 月 20 日 (水)	10:00～12:00	情報工学 (情報工学基礎から 2 問出題、応用情報工学 (音メディア処理、画像処理、情報ネットワーク、オペレーティング・システムのいずれかの科目より出題) から 2 問選択)
	13:00～14:00	基礎数学
8 月 21 日 (木)	10:00～	面接

【先進機械システムプログラム(機械工学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8 月 20 日 (水)	10:00～12:00	流体工学、熱力学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	13:00～15:00	材料力学、機械力学	
8 月 21 日 (木)	13:00～	面接	

【先進機械システムプログラム(知能機械システム分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	13:00～16:00	工業数学	
8月21日(木)	10:00～13:00	メカトロニクス工学 (「材料力学、電気回路、制御工学 〈基礎力学を含む〉」及び「機構力学、機械設計学、電子回路、電磁気学の4分野から2分野を選択」)	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	15:00～	面接	

【物理・電気電子プログラム(物理学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	10:00～11:30	基礎電磁気学	必要に応じて関数計算機能を持つ電卓を貸与する(持込み不可)
	13:00～14:30	力学	
	15:00～16:20	物理数学	
8月21日(木)	10:00～	面接	

【物理・電気電子プログラム(電気エネルギー・電子工学分野)】

日付	時間	専門科目・面接
8月20日(水)	10:00～11:30	電磁気学
	13:00～14:30	電気電子回路
	15:00～16:20	数学
8月21日(木)	10:00～	面接

【応用化学プログラム(生命・物質化学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	化学① 10:00～11:30	「無機化学、有機化学、物理化学、分析化学、生物化学、高分子化学」の中から4科目選択。 ※選択する4科目を志願書に記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	化学② 13:30～15:00		
	16:00～	面接	

【地域デザイン・建築学プログラム（環境科学分野）】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	10:00～11:30	「化学（無機化学、有機化学）、生物学（生態学、分子生物学）、地学（気象学、海洋学）、都市・地域計画、都市・地域防災」の5分野から2分野を選択。 ※選択する2分野を志願書に記入してください。出願後の受験分野の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	13:00～	面接	

【地域デザイン・建築学プログラム（建築学分野）】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	9:00～10:30	建築環境工学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	10:40～12:10	建築計画及び都市計画	
	13:00～14:00	建築材料力学、建築材料及び建築施工	
	14:10～16:40	建築構造力学、各種構造及び構造設計	
8月21日(木)	9:00～	面接	

8. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、38 ページの案内図を参照してください。

9. 合格者発表

日 時	令和7年（2025年）9月10日（水）10時
-----	------------------------

合格者は、上記の日時に本学ホームページ(<https://www.oita-u.ac.jp/>)に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

社会人入試募集要項

1. 趣 旨

近年科学技術は多様かつ急速に発展しており、創造性豊かな指導的立場に立ち得る技術者、研究者の養成が求められています。このような社会的要請に応えるため、各種の研究機関、企業又は教育機関等で活躍している社会人の研修の継続あるいは自己再教育の場として本学大学院理工学研究科博士前期課程を開放し、併せて、生涯教育に寄与することを目的としています。

2. 入試日程

出 願 期 間	令和 7 年（2025 年） 7 月 22 日（火）～ 7 月 28 日（月）
試 験 日	令和 7 年（2025 年） 8 月 20 日（水）～ 8 月 21 日（木）
合格者発表	令和 7 年（2025 年） 9 月 10 日（水）

3. 募集人員

専 攻	プログラム	(試験科目の分野)	募集人員
理工学	情報・数理・データサイエンスプログラム (高度実践系)	(知能情報システム分野)	若干名
	情報・数理・データサイエンスプログラム (情報・数理系)	(数理科学分野) (知能情報システム分野)	
	先進機械システムプログラム	(機械工学分野) (知能機械システム分野)	
	物理・電気電子プログラム	(物理学分野) (電気エネルギー・電子工学分野)	
	応用化学プログラム	(生命・物質化学分野)	
	地域デザイン・建築学プログラム	(環境科学分野) (建築学分野)	

4. 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者で、2か年以上官公庁、企業又は教育機関等に勤務の経験のある者

- (1) 令和 6 年（2024 年）3 月以前に大学を卒業した者
- (2) 令和 6 年（2024 年）3 月以前に大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者
- (3) 令和 6 年（2024 年）3 月以前に外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22 歳に達した者
- (6) 本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

注 1. 出願資格 (5) については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

注 2. 出願資格 (6) に該当する者については、出願前に入学資格の確認をする必要があるので、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	令和 7 年（2025 年） 6 月 30 日（月）
------	----------------------------

5. 出願手続

（1）出願期間

出願期間	令和 7 年（2025 年） 7 月 22 日（火）～7 月 28 日（月）必着
------	--

- ア 受付時間は、午前 9 時から午後 5 時までとします。（土、日、祝日を除く）
- イ 郵送の場合は、角 2 封筒を用い、書留速達にしてください。

（2）提出先

〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地 大分大学学生支援部入試課（TEL 097-554-7006）

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容について相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

6. 出願書類等

書 類 名	備 考
(1) 入 学 志 願 書	裏面の履歴書も必ず記入してください。写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。 ※あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
(2) 受 験 票	写真は上半身、無帽、正面向きで、本人であると確認できるものを所定の欄に貼付してください。
(3) 成 績 証 明 書	最終出身学校長又は学部長発行によるもの
(4) 卒業（修了）証明書	
(5) 学 士 の 学 位 授 与 証 明 書	大学改革支援・学位授与機構が証明したもの（出願資格（2）該当者のみ）
(6) 研究（希望）計画書	本学所定の用紙に、博士前期課程で学修したい研究課題（又は研究分野）及びその概要について 1,000 字以内にまとめたもの
(7) 職 務 経 歴 書	本学所定の用紙に、研究・業務歴及び研究業績を記入してください。研究論文、技術報告、特許・実用新案等がある場合は、その業績を表す文書等の写しを添付してください。
(8) 入学検定料振替払込 受 付 証 明 書 等 (30,000 円)	以下の URL から申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ・ 本学ホームページ (https://www.oita-u.ac.jp/) 上部メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納から申込んでください。 ・ 携帯電話からの申し込み URL (https://www.oita-u.net/mobile/) ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からは、アクセスできないことがあります。 ※手数料は本人負担となります。 ※納付した検定料は返還できません。 
(9) 返 信 用 封 筒 (受 験 票 返 送 用)	市販の長形 3 号の封筒に住所・氏名・郵便番号を記入し、 410 円 （速達料 300 円＋郵送料 110 円）分の切手を貼付してください。郵便料金が増えた時は、新しい速達料金の切手を貼ってください。
(10) 合格通知用住所シール	本学所定の用紙(4 枚とも同じ住所・氏名を記入し、切り取らずに提出してください。)

7. 選抜方法

入学者の選抜は、書類審査及び面接試験の結果を総合して判定します。

8. 面接試験の日程、内容

プログラム	日程	内 容
情報・数理・データサイエンスプログラム (高度実践系) (知能情報システム分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 10時～	面接試験では、専門科目(志望する教育研究分野に関連した科目)、英語(外国の大学を卒業した外国人の志願者は英語と日本語)、研究業績、研究計画書等に関して口述試験を行います。また、研究(希望)計画書及び職務経歴書について試問します。
情報・数理・データサイエンスプログラム (情報・数理系) (数理科学分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 13時～	
情報・数理・データサイエンスプログラム (情報・数理系) (知能情報システム分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 10時～	
先進機械システムプログラム (機械工学分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 13時～	
先進機械システムプログラム (知能機械システム分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 15時～	
物理・電気電子プログラム (物理学分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 10時～	
物理・電気電子プログラム (電気エネルギー・電子工学分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 10時～	
応用化学プログラム (生命・物質化学分野)	令和7年(2025年) 8月20日(水) 16時～	
地域デザイン・建築学プログラム (環境科学分野)	令和7年(2025年) 8月20日(水) 13時～	
地域デザイン・建築学プログラム (建築学分野)	令和7年(2025年) 8月21日(木) 9時～	

※面接試験を受験しなかった場合は、不合格となります。

遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

・面接……………受験者の1組目または1人目の面接が始まるまで

9. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、38ページの案内図を参照してください。

10. 合格者発表

日 時	令和7年（2025年）9月10日（水）10時
-----	------------------------

合格者は、上記の日時に本学ホームページ(<https://www.oita-u.ac.jp/>)に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

外国人留学生入試募集要項

1. 入試日程

出願期間	令和7年（2025年）7月22日（火）～7月28日（月）
試験日	令和7年（2025年）8月20日（水）～8月21日（木）
合格者発表	令和7年（2025年）9月10日（水）

2. 募集人員

専攻	プログラム	（試験科目の分野）	募集人員
理工学	情報・数理・データサイエンスプログラム （高度実践系）	（知能情報システム分野）	若干名
	情報・数理・データサイエンスプログラム （情報・数理系）	（数理学分野） （知能情報システム分野）	
	先進機械システムプログラム	（機械工学分野） （知能機械システム分野）	
	物理・電気電子プログラム	（物理学分野） （電気エネルギー・電子工学分野）	
	応用化学プログラム	（生命・物質化学分野）	
	地域デザイン・建築学プログラム	（環境科学分野） （建築学分野）	

3. 出願資格

日本国籍を有しないで、次の要件を満たす者。ただし、本学理工学部正規学生の者は除く。

- （1）日本語が理解できる者
- （2）次のいずれかに該当する者
 - （a）外国において、学校教育における12年の課程を修了し、日本の大学を卒業した者及び2025年9月までに卒業見込みの者
 - （b）外国において、学校教育における12年の課程を修了し、大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び2025年9月までに授与される見込みの者
 - （c）外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年9月までに修了見込みの者
 - （d）外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2025年9月までに修了見込みの者
 - （e）外国において、学校教育における12年の課程を修了し、本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者
 - （f）本学大学院において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

注1.（e）については、短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校の卒業生やその他教育施設の修了者等であっても、個別の入学資格審査により本学大学院への入学資格を認めることができるとしたものです。これにより出願する者は、以下の期限までにあらかじめ学生支援部入試課に照会してください。

注2.（f）に該当する者については、出願前に入学資格の確認をする必要がありますので、以下の期限までに学生支援部入試課に照会してください。

照会期限	令和7年（2025年）6月30日（月）
------	---------------------

4. 出願手続

（1）出願期間

出願期間	令和7年（2025年）7月22日（火）～7月28日（月）必着
------	--------------------------------

受付時間は、9時から17時までとします。（土、日、祝日を除く）

郵送の場合は、最終日必着とします。

注. 出願を希望する者は、あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容及び試験科目について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。

(2) 出願書類等

以下の提出書類を、日本語又は英語（注1）で作成してください。

書 類 名	備 考
入 学 志 願 書 履 歴 書 受 験 票 合格通知用住所シール	本学所定の用紙 ※あらかじめ志望するプログラムの希望する指導教員と研究内容について必ず相談の上、入学志願書の相談確認欄にチェックをいれて出願してください。
卒業（修了）証明書又は 卒業（修了）見込証明書	最終出身学校の学校長が作成したもの。
成 績 証 明 書	
返 信 用 封 筒 （ 受 験 票 返 送 用 ）	市販の長形3号の封筒に住所・氏名・郵便番号を記入し、410 円（速達料 300 円＋郵送料 110 円）分の切手を貼付してください。郵便料金に変更になった時は、新しい速達料金の切手を貼ってください。 （注2）
入 学 検 定 料 振 替 払 込 受 付 証 明 書 等 （30,000 円）（注3）	以下のいずれかの方法により本学指定口座に振込んでください。手数料は本人負担です。 A. 日本国内から検定料を払込む場合 以下の URL から申し込み、受付番号を入手後コンビニエンスストアでお支払いください。 お支払い後は「収納証明書（コンビニエンスストアによっては領収書）」を受験票の貼付欄に貼ってください。 ・パソコンからの本学ホームページ (https://www.oita-u.ac.jp) 上部メニュー→入試情報→入学検定料のコンビニ収納から申込んでください。 ・携帯電話からの申し込み URL(https://www.oita-u.net/mobile/) ※フィルタリングサービスをご利用の携帯電話からはアクセスできないことがあります。 ※手数料は本人負担です。 ※納付した検定料は返還できません。  B. 日本国外から検定料を払込む場合 ①「CHG SENDER（払込人負担）」で送金 ②送金金額：『検定料 30,000 円』＋『日本の銀行手数料 4,000 円』＋※【現地銀行手数料】 ③【現地銀行手数料】は、現地振込銀行に確認してください。 現地で振込みをする銀行とは別に、現地の別の銀行の手数料がかかる場合があります。 ④以下の要領に従って外国送金してください。 - a 送金種類：電信送金（Telegraphic Transfer） - b 支払方法：通知払（Advise and Pay） - c 送金目的：検定料（Application Fee） - d 送金先 ・銀行名：大分銀行（THE OITA BANK, LTD.） Bank code No:0183 ・支店名：しきど支店(SHIKIDO BRANCH) Branch code No:069 ・口座番号：普通預金 5261880（A/C No. 5261880） ・受取人：国立大学法人大分大学学長 北野 正剛 (Oita University President Kitano Seigo) ・銀行住所：〒870-1121 大分市大字駕野 862-2 (862-2 Oshino Oita-shi 870-1121 JAPAN) ・スィフトコード：OITAJPT ・大分大学住所：700 Dannoharu Oita-shi 870-1192 JAPAN ※送金の際、送金人(Remitter)が出願者本人でない場合は、連絡事項(Message)に出願者本人の氏名を記入してください。 ⑤振込み後は、「外国送金依頼書」の写しを受験票下の貼付欄にはがれないように糊付けしてください。
英 語 能 力 試 験 の 成 績 証 明 書 （注4）	筆記型を出願する場合は提出が必要です。 ※デジタル公式認定証を提出する場合は、QR コード入りの PDF 版を印刷し提出してください。

住 民 票 記 載 事 項 書	在留資格、在留期間が明記されたもの（発行申請時に申し出が必要） 在留カードまたは外国人登録証明書の写し（裏表とも）でも可 出願時に提出できない者は、パスポートの写し（顔写真があるページ）を提出し、 入学時まで本証明書を提出してください。
-----------------	---

- (注1) 英語文で作成した場合は、和訳を必ず添付してください。
- (注2) 受信場所が外国の場合は、国際返信切手券4枚を同封してください。
- (注3) 国費留学生（日本政府から奨学金を支給されている者）は、検定料を免除します。
- (注4) 英語能力試験の成績証明書については、試験日の2年前から出願までの間に受験した以下のいずれかの英語能力試験（オンラインを除く）の成績証明書（主催者等の証明印のあるもの）を提出してください。団体特別受験制度（カレッジ TOEIC もこれに含まれます）で受験した場合は **Score Sheet**（コピー不可）を提出してください。**Score Sheet** の原本は複写後、受験票に同封して返却します。なお、以下の3種類の英語能力試験科目の複数を受験した場合は、各自の判断で有利と思われるものを1つ選択して提出してください。
- ・TOEIC®L&R (Listening & Reading Test)
 - ・TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program)
 - ・TOEFL®iBT

- (3) 出願方法
入学志願者は、必要書類等を一括し、所定の期間内に提出してください。郵送の場合は、角2封筒を用い、書留速達にしてください。
- (4) 提出先
〒870-1192 大分市大字旦野原 700 番地
大分大学学生支援部入試課 (TEL 097-554-7006)
- (5) 受験票の交付
提出書類を受理したときは、受験票を送付します。

5. 選抜方法

入学者の選抜は、筆記型のみによって行います。

<筆記型>

入学者の選抜は、学力検査、面接及び成績証明書等の結果を総合して行います。

6. 選抜日時及び試験科目

各プログラムに必要な試験科目を受験しなかった場合は、不合格となります。

遅刻による試験室への入室限度時刻は次のとおりです。

- ・筆記試験・・・試験開始後 20 分
- ・口述試験・面接・・・受験者の1組目または1人目の面接が始まるまで

【情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）（知能情報システム分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8月20日(水)	10:00～12:00	情報工学 (情報工学基礎から2問出題、応用情報工学(音メディア処理、画像処理、情報ネットワーク、オペレーティング・システムのいずれかの科目より出題)から2問選択)
	13:00～14:00	基礎数学
8月21日(木)	10:00～	面接

【情報・数理・データサイエンスプログラム（情報・数理系）（数理科学分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8月20日(水)	10:00～11:00	数理科学 (代数学、解析学、幾何学、応用数学、離散数学、統計科学の中から1科目を選択) ※選択する1科目を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。 記載例：数理科学（解析学）
	13:00～14:00	基礎数学
8月21日(木)	10:00～	面接

【情報・数理・データサイエンスプログラム（情報・数理系）（知能情報システム分野）】

日付	時間	専門科目・面接
8月20日(水)	10:00～12:00	情報工学 (情報工学基礎から2問出題、応用情報工学(音メディア処理、画像処理、情報ネットワーク、オペレーティング・システムのいずれかの科目より出題)から2問選択)
	13:00～14:00	基礎数学
8月21日(木)	10:00～	面接

【先進機械システムプログラム（機械工学分野）】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	10:00～12:00	流体工学、熱力学	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	13:00～15:00	材料力学、機械力学	
8月21日(木)	13:00～	面接	

【先進機械システムプログラム（知能機械システム分野）】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	13:00～15:00	機械工学、電気工学のいずれか1科目を選択。 ※選択する科目を志願書に記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
8月21日(木)	15:00～	面接	

【物理・電気電子プログラム(物理学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	10:00～11:30	基礎電磁気学	必要に応じて関数計算機能を持つ電卓を貸与する(持込み不可)
	13:00～14:30	力学	
	15:00～16:20	物理数学	
8月21日(木)	10:00～	面接	

【物理・電気電子プログラム(電気エネルギー・電子工学分野)】

日付	時間	専門科目・面接
8月20日(水)	10:00～11:30	電磁気学
	13:00～14:30	電気電子回路
	15:00～16:20	数学
8月21日(木)	10:00～	面接

【応用化学プログラム(生命・物質化学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	化学① 10:00～11:30	「無機化学、有機化学、物理化学、分析化学、生物化学、高分子化学」の中から4科目選択。 ※選択する4科目を志願書に記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	化学② 13:30～15:00	※①、②の2回とも、志願書に記入した4科目すべてを解答してください。	
	16:00～	面接	

【地域デザイン・建築学プログラム(環境科学分野)】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	10:00～11:30	化学(無機化学、有機化学)、生物学(生態学、分子生物学)、地学(気象学、海洋学)、都市・地域計画、都市・地域防災」の5分野から2分野を選択。 ※選択する2分野を志願書に記入してください。出願後の受験分野の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
	13:00～	面接	

【地域デザイン・建築学プログラム（建築学分野）】

日付	時間	専門科目・面接	備考
8月20日(水)	9:00～10:30	「建築環境工学」 「建築計画及び都市計画」 「建築材料力学、建築材料及び建築施工」 「建築構造力学、各種構造及び構造設計」 の4分野から1分野を選択。 ※選択する1分野を志願書に記入してください。出願後の受験分野の変更はできません。	関数計算機能を持つ電卓の持込み可
8月21日(木)	9:00～	面接	

7. 試験会場

大分大学理工学部

試験会場への道順は、38ページの案内図を参照してください。

8. 合格者発表

日 時	令和7年（2025年）9月10日（水）10時
-----	------------------------

合格者は、上記の日時に本学ホームページ(<https://www.oita-u.ac.jp/>)に合格者受験番号を掲載するとともに本人に通知します。

なお、電話による可否の照会には応じません。

Application Guide of Admission for International Students

1. Entrance Examination Schedule

Application Period	July 22 (Tue), 2025– July 28 (Mon), 2025
Examination Date	August 20 (Wed), 2025 – August 21 (Thu), 2025
Announcement of Results	September 10 (Wed), 2025

2. Admission Quota

Department	Program (Course)	Examination Subject	Number to be Admitted
Science and Technology	Information, Mathematical, and Data Science Program (Advanced Practice Course)	(Computer Science and Intelligent Systems Program)	a small number of applicants
	Information, Mathematical, and Data Science Program (Information and Mathematical Science Course)	(Mathematical Sciences Program) (Computer Science and Intelligent Systems Program)	
	Advanced Mechanical Systems Engineering Program	(Mechanical and Energy Engineering Program) (Intelligent Mechanical Systems Program)	
	Physics, Electrical and Electronic Program	(Physics Program) (Electrical and Electronic Engineering Program)	
	Applied Chemistry Program	(Biological and Material Chemistry Program)	
	Regional Design and Architecture Program	(Regional Environment Science Program) (Architecture Program)	

3. Application Eligibility

Applicants (except for full-time students at the Faculty of Science and Technology, Oita University) must have non-Japanese nationality and meet the following requirements:

- (1) Adequate proficiency in Japanese
- (2) One of (a), (b), (c), (d), (e) and (f) below:
 - (a) Persons who completed 12 years of school education in a foreign country and have graduated, or are expected to graduate by the end of September 2025, from a college or university in Japan.
 - (b) Persons who have completed 12 years of school education in a foreign country and have been awarded, or are expected to be awarded by the end of September 2025, a bachelor's degree by National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education (NIAD-QE) in Japan.

- (c) Persons who have completed, or are expected to complete by the end of March 2025, 16 years of school curriculum of a foreign country by taking a correspondence course of that country in Japan.
- (d) Persons who have completed, or are expected to complete by the end of September 2025, 16 years of school education or the equivalent in a foreign country.
- (e) Persons who have completed 12 years of school education in a foreign country and will be at least 22 years of age by September 2025, as well as are recognized through screening of admission eligibility by the Graduate School of Engineering, Oita University as having academic ability equivalent to or higher than that of a person who has a bachelor's degree.
- (f) Persons who are recognized by the Graduate School of Engineering, Oita University as having academic ability equivalent to or higher than that of a person who has a bachelor's degree.

Notes:

1. The item (e) is aimed to enable graduates from junior college, national institute of technology (KOSEN), specialized training college (SENSHU GAKKO) or miscellaneous school (KAKUSHU GAKKO) to be recognized as having admission eligibility when they pass the individual screening by the Graduate School of Engineering. Applicants who hope to meet this criterion need to contact the Entrance Examination Division at Oita University by the following deadline date.
2. As regards the item (f), inquiries about your admission eligibility must be made to the Entrance Examination Division at Oita University by the following deadline date.

Inquiry Deadline	June 30 (Mon), 2025
------------------	---------------------

4. Application Procedure

(1) Application Period

Application Period	July 22 (Tue), 2025– July 28 (Mon), 2025
--------------------	--

The office is open from 9:00 to 17:00 on weekdays.

Application by mail must arrive by the last day of the application period.

Note: If you wish to apply, be sure to consult in advance with the preferred supervisor in the major of your choice about the contents of your research and the subjects of the examination. And check the confirmation box on the Application for Admission..

(2) Application Documents

The following documents written in either Japanese or English (See Note 1) should be submitted:

Application Form Personal History Examination Admission Card Address Seal for Notices of Acceptance	Fill in the prescribed forms. If you wish to apply, be sure to consult in advance with the preferred supervisor in the major of your choice about the contents of your research. And check the confirmation box on the Application for Admission.
Graduation Certificate	Official certificates issued by the college/university attended
Academic Transcripts	

Self-Addressed, Stamped Envelope (to be used to send your Examination Admission Card)	Please write your name, address and postal code on a commercially available <i>Nagagata</i> 3 envelope (120mm x 235mm), an envelope in which you can put an A4 sheet by folding into thirds, oblong size 3 envelope, and attach 410 yen worth of postage stamps. When postal rates change, please affix stamps to the value of the new express mail rate. See Note 2.
A Receipt of the Application Fee (¥30,000) See Note 3.	There are two ways of paying the application fee into the account designated by the university (Each applicant has to pay a fixed commission fee as well): A. Payment within Japan Paying at a convenience store (available at selected stores only) Request an acceptance code from the URL below and pay at a convenience store. After making the payment, please attach the “Proof of Payment (Convenience Store Receipt)” to the corresponding column on the examination admission card. - To request the code from a PC, visit the university website (URL: https://www.oita-u.ac.jp/) and go to: Top (in Japanese) → 入試情報 → 入学検定料のコンビニ収納 - To request the code from a mobile phone, visit the URL: https://www.oita-u.net/mobile/ This website cannot be accessed by mobile phones that use a filtering service. * You are responsible for paying the handling charges. * Application fee paid cannot be refunded.  B. Payment from Overseas ① All bank charges must be paid by the applicant. ② Amount to transfer: (¥30,000 application fee) + (¥4,000 Japanese bank handling charges) + *(local bank handling charges) ③ Please verify the local bank handling charges with your local transferring bank. Some local banks may charge separate handling charges. ④ Give the following information to your bank: - a kind of remittance : Telegraphic Transfer - b method of payment : Advise and Pay - c purpose of payment : Application Fee - d receiver • bank name : THE OITA BANK, LTD. Bank code No.0183 • branch name : SHIKIDO BRANCH Branch code No.069 • account number : A/C No. 5261880 • account holder : Oita University President Kitano Seigo • bank address : 862-2 Oshino, Oita-shi 870-1121, JAPAN • swift code : OITAJPJT • university address : 700 Dinosaur, Oita-shi 870-1192, JAPAN * If the remitter is not the applicant, write the name of the applicant in the message column.. ⑤ Stick the copy of the Remittance Application Form on the space allotted below the Examination Admission Card.
Certificate of English Proficiency See Note 4.	*If you apply for the Written Exam Selection and submit the Official Digital Score Certificate, you are required to print and submit the PDF version with a QR code attached to the certificate

Certificate of Items Stated in Resident Register	One original copy which includes visa status and period of permitted residence (you must request that this information be shown on the Card when you get it issued). A photocopy (both sides) of your Resident Card or Foreign Resident Registration Card is also acceptable. If you cannot submit any of these three at the time of application, submit a photocopy of your passport (the page with your photo) instead, and then submit any certificate by the time of enrollment.
--	--

- Note 1. Documents written in English are accepted. Japanese translation must be attached to them.
- Note 2. Applicants who will receive the return envelope abroad have to enclose 4 International Reply Coupons for return postage.
- Note 3. Foreign students supported by a scholarship from the Japanese Government are exempt from the application fee.
- Note 4. The Certificate can only be valid when officially stamped by the testing center. The test must have been taken within two years as of the date of application. The acceptable tests are: TOEIC®L&R (Listening & Reading Test), TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program), TOEFL®iBT. Send the best score, if taken more than one test. The group IP tests including “College TOEIC” are acceptable only if the original score sheet is sent in. (The submitted original sheet will be returned to the applicant together with the examination admission card.) However, a score sheets of the Online TOEIC®L&R IP (Listening & Reading Test Institutional Program) will not be accepted.

(3) Application

All the required documents are to be submitted within the given period of time.

Please ensure that you have all of the application documents listed below in order, and submit them in person or by postal mail. If submitting by postal mail, please make sure to use a *Kaku 2* envelope (240mm x 332mm), an envelope in which you can put an A 4 sheet without folding it, and send it by registered express mail.

(4) Mailing Address

Entrance Examination Division, Oita University
700 Dannoharu, Oita 870-1192, Japan (TEL +81-(0)97-554-7006)

(5) Delivery of Examination Admission Card

On receipt of the required documents, the Examination Admission Card will be mailed to the applicant.

5. Screening:

The method of admission screening is the written exam selection.

[Written Exam Selection]

The screening for admission will be made on the basis of the written examination, the interview, and the submitted documents.

6. Examination Subjects and Time:

Applicants should take exams for all the required subjects. On failure to do so, they will be rejected.

Time of Entering the Examination Room

Written Exam: Applicants arriving late are not allowed to enter the room after 20 minutes from the start of the examination.

Interview, Oral Exam: Applicants arriving late are not allowed to enter the room once the examination of the first individual or group starts.

【Information, Mathematical, and Data Science Program (Advanced Practice Course)(Computer Science and Intelligent Systems)】

Date	Time	Major Subjects and Interview
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00—12:00	Computer and Information Science •Computer and Information Science Basics TWO questions will be asked. •Computer and Information Science Applications Choose TWO from the following possible subjects: Audio Media Processing; Image Processing; Computer Networks; and Operating Systems.
	13:00—14:00	Basic Mathematics
Aug. 21 (Thu), 2025	10:00—	Interview

【Information, Mathematical, and Data Science Program (Information and Mathematical Science Course)(Mathematical Sciences)】

Date	Time	Major Subjects and Interview
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00—11:00	Mathematical Science Choose ONE out of the following six subjects: Algebra; Analysis; Geometry; Applied Mathematics; Discrete Mathematics; Statistical Science. • Fill in the application form the subject you selected as follows: e.g. Mathematical Science (Analysis). • The selected subject at the submission of the application form must not be altered.
	13:00—14:00	Basic Mathematics
Aug. 21 (Thu), 2025	10:00—	Interview

**【Information, Mathematical, and Data Science Program (Information and Mathematical Science Course)
(Computer Science and Intelligent Systems Program)】**

Date	Time	Major Subjects and Interview
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00 – 12:00	Computer and Information Science •Computer and Information Science Basics TWO questions will be asked. •Computer and Information Science Applications Choose TWO from the following possible subjects: Audio Media Processing; Image Processing; Computer Networks; and Operating Systems.
	13:00 – 14:00	Basic Mathematics
Aug. 21 (Thu), 2025	10:00 –	Interview

【Advanced Mechanical and Energy Engineering (Mechanical and Energy Engineering)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00 – 12:00	Fluid Mechanics Thermodynamics	Applicants are allowed to use an electronic calculator which can do simple functional calculations but does not have programming functions.
	13:00 – 15:00	Strength of Materials Dynamics of Machinery	
Aug. 21 (Thu), 2025	13:00 –	Interview	

【Advanced Mechanical Systems Engineering Program (Intelligent Mechanical Systems)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	13:00 – 15:00	Choose ONE out of the following two subjects: Mechanical Engineering ; Electrical Engineering. Fill in the application form the subject you selected. The selected subject at the submission of the application form must not be altered.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which can do simple functional calculations but does not have programming functions.
Aug. 21 (Thu), 2025	15:00 –	Interview	

【Physics, Electrical and Electronic Program (Physics)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00 – 11:30	Basic Electromagnetics	A calculator with function calculation capabilities will be provided if needed (personal calculators are not allowed)
	13:00 – 14:30	Mechanics	
	15:00 – 16:20	Physical mathematics	
Aug. 21 (Thu), 2025	10:00 –	Interview	

【Physics, Electrical and Electronic Program (Electrical and Electronic Engineering)】

Date	Time	Major Subjects and Interview
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00—11:30	Electromagnetics
	13:00—14:30	Electric and electronic circuits
	15:00—16:20	Mathematics
Aug. 21 (Thu), 2025	10:00—	Interview

【Applied Chemistry Program (Biological and Material Chemistry)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	① 10:00—11:30	Choose FOUR out of the following six subjects: Inorganic Chemistry; Organic Chemistry; Physical Chemistry; Analytical Chemistry; Biochemistry; and Polymer Chemistry. Fill in the application form the four subjects you selected.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which can do simple functional calculations but does not have programming functions.
	② 13:30—15:00	The selected four subjects at the submission of the application form must not be altered. Applicants have to answer the same four subjects at both rounds: ① (10:00-11:30) and ② (13:30-15:00).	
	16:00—	Interview	

【Regional Design and Architecture Program (Regional Environment Science)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	10:00—11:30	Choose TWO out of the following five subjects: Chemistry (Inorganic Chemistry, Organic Chemistry); Biology (Ecology, Molecular Biology); Earth Science (Meteorology, Oceanography); Urban-Regional Planning; and Urban-Regional Disaster Prevention • Fill in the application form the two subjects you selected. • The selected two subjects at the submission of the application form must not be altered.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which can do simple functional calculations but does not have programming functions.
	13:00—	Interview	

【Regional Design and Architecture Program (Architecture)】

Date	Time	Major Subjects and Interview	Note
Aug. 20 (Wed), 2025	9:00—10:30	Choose ONE out of the following four subjects: Architectural Environmental Engineering ; Architectural Planning & City Planning ; Building Materials ; and Structural Engineering •The selected one subjects at the submission of the application form must not be altered.	Applicants are allowed to use an electronic calculator which can do simple functional calculations but does not have programming functions.
Aug. 21 (Thu), 2025	9:00—	Interview	

7. Examination Venue

Faculty of Science and Technology, Oita University
 (See the guide map on page 39.)

8. Announcement of Results:

Date and Time	10:00, September 10 (Wed), 2025
---------------	---------------------------------

The results of screening will be posted on the Oita University website (<https://www.oita-u.ac.jp/>).
 Successful candidates will also be sent a letter of acceptance by postal mail.
 Telephone inquiries regarding results will not be accepted under any circumstances.

共 通 項 目

1. 障がいのある者等の事前相談について

本学へ入学を志願する者のうち、障がいのある者等で、受験上及び修学上の配慮を必要とする場合は、以下の期限までに、下記の事項を記載した本学所定の受験上の配慮申請書に、医師の診断書を添え入試課に提出してください。

- ・ 障がいの種類・程度
- ・ 受験の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 修学の際に特別な配慮を希望する事項
- ・ 日常生活の状況及びその他参考となる事項

提出期限	令和7年(2025年)7月4日(金)
------	--------------------

2. 入学手続

入学手続きは9月下旬に行う予定です。合格者には9月中旬に入学手続に必要な案内を送付します。なお、在職のまま入学される方は、入学手続時に勤務先の入学承諾書を提出していただきます。

3. 入学科及び授業料

入学科 282,000 円

授業料 535,800 円(前期分 267,900 円 後期分 267,900 円)

- (1) 入学科については、免除・徴収猶予の制度が、授業料については免除の制度があります。免除・徴収猶予の申請は、入学手続期間に行う必要がありますので、詳細については、学生・留学生支援課奨学支援係(TEL 097-554-7386)までお問い合わせください。
- (2) 入学科、授業料は改定の可能性があります。在学中に授業料改定が行われた場合には、新授業料が適用されます。
- (3) 納付した入学科は返還できません。
- (4) 国費外国人留学生については、納付する必要はありません。
- (5) 入学科免除・徴収猶予を申請された方で、入学手続完了後に入学を辞退した場合には、直ちに入学科を納付しなければなりません。

4. 注意事項

- (1) 入学志願者から提出された出願書類等に記載されている個人情報については、個人情報の保護に関する法律及び国立大学法人大分大学個人情報保護ポリシーに基づき、入学者選抜に係る業務・統計処理などの付随する業務以外には利用しません。ただし、入学科・授業料免除(猶予)及び奨学金を申請した者にあつては、選考資料として利用します。
- (2) 出願手続後は、書類の記載変更は認めません。
- (3) 納付した検定料は、いかなる理由があっても還付しません。
- (4) 記載事項に虚偽の記入をした者は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。
- (5) 最初に受験する科目の試験開始時刻の15分前までに各試験室に入室してください。
- (6) 災害に関する特別措置(入学検定料等)につきましては、本学ホームページ(<https://www.oita-u.ac.jp/>)でお知らせします。

5. 育児支援サービス補助事業

育児と学業との両立を支援することを目的とし、育児支援サービスを利用する際の料金の一部を大学が負担する事業があります。詳細については、男女共同参画推進室(TEL 097-554-8573、E-mail fsupport@oita-u.ac.jp)までお問い合わせください。

6. その他

社会人入学者等について、長期履修制度を認めています。

長期履修制度とは、標準修業年限(2年)を超えて、4年以内の期間で計画的に教育課程を履修し修

了することができる制度です。この間の授業料は、履修期間に応じて按分することとしています。申請は、入学手続き時です。

Information for all Applicants

1. Prior Arrangement with Physically Handicapped Applicants or Other Applicants with Disabilities

Special consideration will, if possible, be given to the applicants with difficulties in sitting for the entrance examination or in attending lectures at the university. Applicants with disabilities who may require special consideration in taking the examination or in studying on campus should submit an application for consultation with the following information, along with a doctor's certificate.

- type of disability and handicap level
- special support needed to sit for the entrance examination
- special support needed to attend lectures at the university
- obstacles in daily life and other problems

Submission Deadline	July 4 (Fri), 2025
------------------------	--------------------

2. Enrollment Procedure

The enrollment procedure is expected to take place in Late-September. Successful candidates will receive a guide to school enrollment in mid- September. Those who will continue the current job after admission are required to submit a letter of approval by their employer at the time of enrollment procedure.

3. Entrance Procedure

(1) Documents to be Submitted

Each of the successful applicants is required to submit several documents including a written guarantee, and to pay admission fees, etc. (For further details see the “Admission Guidance Pamphlet” enclosed with an acceptance letter.)

(2) Payment of Fees

Admission fee	¥282,000
Tuition	¥535,800 annually
	¥267,900 for the first semester
	¥267,900 for the second semester

1. Exemptions or deferred payment can be availed for the payment of admission fee and tuition. Application procedures must be commenced prior to paying for admission fee and tuition.

For details, please contact the International and Student Support Division's Scholarship Section (TEL +81-(0)97-554-7386).

2. Admission fee and tuition are subject to change. If tuition is revised while you are enrolled, the new rate of tuition shall apply.
3. Fees paid cannot be refunded.
4. Japanese Government Scholarship Students are exempt from the payment.
5. Those who apply for the admission fee exemptions or deferred payments and decline admission after admission procedure must pay for admission fee without delay.

4. Notes:

- (1) In accordance with the Act for Protection of Personal Data Held by Administrative Organs and with the Oita University's Policy on Protection of Personal Data, the personal data written in the submitted documents will be used only as materials for

entrance examination affairs including screenings of applicants for scholarships and for exemption from the admission fee and/or the tuition (or for postponement of payment of them).

- (2) Applicants are not to rewrite the contents of submitted documents after completing application procedure.
- (3) The application fee is not refundable in any case.
- (4) If false descriptions are found out in the submitted documents, admission to the university will be revoked at any time.
- (5) Applicants are to enter their designated examination rooms by 15 minutes before their first examination starts.
- (6) Information regarding special considerations related to a natural disaster (concerning application fee, etc.) shall be posted on the university website (<https://www.oita-u.ac.jp/>).

5. Childcare Support Subsidy

To support students in balancing childcare and academic work, Oita University will pay a portion of the cost of childcare support services.

For more details, please contact the Gender Equality Promotion Office (TEL 097-554-8573, E-mail fsupport@oita-u.ac.jp).

6. Other

Working adult students can take advantage of the Long-term Study System, where they can complete their program by extending the study duration from the standard period of 2 years up to 4 years. The tuition fees will be prorated according to the length of study years. The application should be made at the time of enrollment procedure.

理工学研究科博士前期課程案内

理工学研究科博士前期課程は、学部における一般的及び専門的教養を基礎として、広い視野に立って工学のコース分野を研究し、高度な学識と研究能力を養うものです。修業年限は2年で、各コース所定科目について所定の単位を修得し、かつ、修士論文の審査及び最終試験に合格した者には、修士（理工学）の学位が授与されます。

1. プログラムの概要

＜情報・数理・データサイエンスプログラム（高度実践系）＞

データサイエンス、IoT ソリューション、ネットワーク・セキュリティに関する高度な専門的知識・技術を修得し、統計学をはじめとした数理的な思考にも基づきながら諸現象のシミュレーションやモデル化、そして社会のデジタル変革に関する諸課題の解決法に取り組み、実践することを教育の特色とする。

これにより、社会のデジタル変革に必要な実践的 IT スキルを習得して、新しい付加価値の創造を主導し、非常事態においてはデジタルインフラの速やかな回復・復興に寄与できる DX 専門人材を養成する。

＜情報・数理・データサイエンスプログラム（情報・数理系）＞

基礎情報学、計算機工学、知識科学及び数理科学の高度な専門知識・技術を修得し、これらを用いて、数理的知識・推論を活用しながら情報の利活用と諸現象のシミュレーションやモデル化、そして情報システムの諸課題の解決法に取り組み、実践することを教育の特徴とする。

これにより、基礎情報学、計算機工学、知識科学及び数理科学の相互作用によって生まれる専門知識を基礎として社会の諸問題を解決するとともに、データサイエンスを活用できる能力を有する情報技術者、研究者、教育者を養成する。

＜先進機械システムプログラム＞

機械、エネルギー、電気工学に加えて、人間工学や情報工学の高度な専門知識を修得し、物理学と数学などの理論を基礎とした最先端の機械・エネルギー機器、福祉・医療機器等の諸課題の解決法に取り組み、実践することを教育の特色とする。

これにより、最先端の機械・エネルギー・制御・情報工学、あるいはメカトロニクス分野のより高度な知識と技術を修得し、高効率で環境負荷の低い機械の設計・開発や持続可能な社会を支える技術開発に貢献できる技術者、研究者を養成する。

＜物理・電気電子プログラム＞

物理学と数学などに関する理学的知識と電気電子工学分野の高度な知識・技術を修得し、これらを用いて機能材料、半導体、エネルギー、制御・計測、シミュレーション等の諸課題の解決法に取り組み、実践することを教育の特色とする。

これにより、物理学および電気エネルギー・電子工学をより高度かつ融合的に学び、広い視野と柔軟な思考力、探求力、活用力、研究・開発に携わる能力と課題解決能力を醸成し、持続可能なより良い社会を支える創造性と専門性を備えた技術者、研究者、教育者を養成する。

＜応用化学プログラム＞

基礎化学、物質・材料化学及び生物化学を基礎として、応用化学の高度な専門的知識・技術を修得し、素材、環境、エネルギーに関連する諸課題の解決に取り組み、実践することを教育の特色とする。

これにより、基礎化学の知識と物質・材料化学及び生物化学の高度な専門知識と技術を、分野横断的に活用する能力を修得し、新規機能性材料開発、環境、エネルギーなどの諸課題解決に貢献できる技術者、研究者、教育者を養成する。

＜地域デザイン・建築学プログラム＞

環境科学や理学の基礎に基づく建築学分野の高度な知識・技術を修得し、地域環境、海洋・河川環境、防災、建築・都市計画、建築環境、建築構造、建築材料等の諸課題の解決法に取り組み、実践することを教育の特色とする。

これにより、地域環境・防災、自然科学、環境科学、あるいは建築計画・都市計画、建築環境・設備、建築構造、材料施工に関する高度な知識と技術を修得し、それらを分野横断的に活用できる技術者、研究者、教育者を養成する。

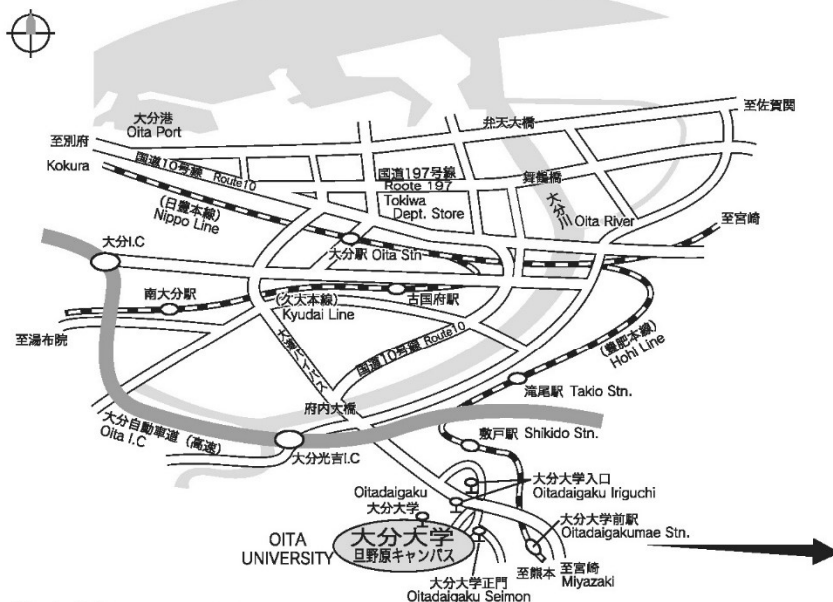
2. 授業科目

科目区分			授 業 科 目	
全研究科共通科目			学際連携特別講義	
理工学連携・基礎科目			先端理工学特別講義 情報リテラシー特論 生物学特論第一 生物学特論第二 画像解析特論 微粒子科学特論	非線形科学特論 天文学特論 研究者倫理特論 数学要論 環境材料科学特論 液晶デバイス特論
理工学専門 科目	専門領域科 目群	情報・数理・ データサイ エンスプロ グラム共通	知能システム特論第一 知能システム特論第二 知能システム特論第三 知能システム特論第四 知能システム特論第五 計算機科学特論第一 計算機科学特論第二	計算機科学特論第三 計算機科学特論第四 ネットワーク特論第一 ネットワーク特論第二 情報システム特別実習第一A 情報システム特別実習第一B 情報システム特別実習第二A 情報システム特別実習第二B
		情報・数理・ データサイ エンスプロ グラム(高度 実践系)	システム工学演習第一 システム工学演習第二	
		情報・数理・ データサイ エンスプロ グラム(情 報・数理系)	代数学特論第一 代数学特論第二 幾何学特論第一 幾何学特論第二 解析学特論第一 解析学特論第二	応用解析学特論第一 応用解析学特論第二 関数解析学特論第一 関数解析学特論第二 発展方程式特論第一 発展方程式特論第二 確率論特論第一 確率論特論第二
		先進機械シ ステムプロ グラム	電磁気計測工学特論 機器設計工学特論 福祉メカトロニクス特論 設計加工学特論 機械設計学特論 生体運動解析法特論 数理神経科学特論 身体運動工学特論 人間情報工学特論 弾性力学特論	材料強度学特論 熱工学特論第一 熱工学特論第二 熱エネルギー解析工学特論 伝熱学特論 流体工学特論 振動工学特論 機械力学特論第一 機械力学特論第二 機械制御工学特論
		物理・電気電 子プログラ ム	フォトニクス特論 半導体工学特論 ナノエレクトロニクス特論 電気エネルギー変換工学特論 電磁気学特論 電力工学特論	システム制御特論第一 システム制御特論第二 電磁波工学特論 通信工学特論 応用電子工学特論
		応用化学プ ログラム	キラル化学特論 触媒科学特論 分子物理化学特論 ソフトマテリアル工学特論 機器分析科学特論 物理有機化学特論 有機構造活性相関特論 有機材料化学特論	分離工学特論 物質エネルギー化学論 環境化学特論 応用化学特別研究1 応用化学特別研究2 応用化学特別研究3 応用化学特別研究4

科目区分			授 業 科 目	
理 工 学 専 門 科 目	専 門 領 域 科 目 群	地 域 デ ザ イ ン ・ 建 築 学 プ ロ グ ラ ム	環境科学特論 減災デザイン特論 有機化学特論第一 有機化学特論第二 進化生物学特論 環境生物学特論 大気海洋環境特論 都市・地域計画特論 生物多様性学特論 建築環境工学特論第一 建築環境工学特論第二 建築設備計画特論第一 建築設備計画特論第二	建築・都市デザイン特論 建築・都市設計演習第一 建築・都市設計演習第二 建築・都市設計演習第三 建築・都市設計演習第四 建築構造設計特論 建築鉄骨構造学特論 建築材料工学特論 建築俯瞰特論 建築・都市マネジメント特論 建築構造特論 建築木質構造特論 建築耐久設計特論
	Enhanced PBL 科目群	情 報 ・ 数 理 ・ データサイ エンスプロ グラム 共 通	実践情報工学特論第一 実践情報工学特論第二 実践数理科学特論第一 実践数理科学特論第二	
		先 進 機 械 シ ステム プロ グラム	人間工学実践演習 磁界解析実践演習 生体支援工学実践演習 熱流体工学実践演習	計算流体力学実践演習 流体力学実践演習 破壊力学実践演習
		物 理 ・ 電 気 電 子 プ ロ グ ラ ム	システム L S I 設計実践演習 電気電子工学実践演習第一 電気電子工学実践演習第二	
		応 用 化 学 プ ロ グ ラ ム	実践生物有機化学特論 実践高分子化学特論 実践分析化学特論	
		地 域 デ ザ イ ン ・ 建 築 学 プ ロ グ ラ ム	建築環境実践演習第一 建築環境実践演習第二 建築計画実践演習第一 建築計画実践演習第二 建築構造実践演習第一 建築構造実践演習第二	建築材料実践演習第一 建築材料実践演習第二 実践減災デザイン特論 実践環境生物学特論 実践環境科学特論
	グ ロー バ ル 分 野 ・ 学 外 特 別 実 習 科 目 群		英語表現法特論第一 英語表現法特論第二 学外特別実習 A 学外特別実習 B	アントレプレナーシップ特論第一 アントレプレナーシップ特論第二 アントレプレナーシップ特論第三 アントレプレナーシップ特論第四 学外特別研究 ベンチャービジネス特論
	高 度 実 践 系 科 目 群		データサイエンス特論第一 データサイエンス特論第二 I o T ソ リ ュ ー シ ョ ン 特 論 第 一 I o T ソ リ ュ ー シ ョ ン 特 論 第 二 セキュリティ特論第一 セキュリティ特論第二	データサイエンス実践演習第一 データサイエンス実践演習第二 I o T ソ リ ュ ー シ ョ ン 実 践 演 習 第 一 I o T ソ リ ュ ー シ ョ ン 実 践 演 習 第 二 セキュリティ実践演習第一 セキュリティ実践演習第二
研究展開科目群			特定課題研究 1 ※ 特定課題研究 2 ※ 特別研究 1 特別研究 2	※情報・数理・データサイエンスプ ログラム（高度実践系）のみ対象

◎試験会場案内図

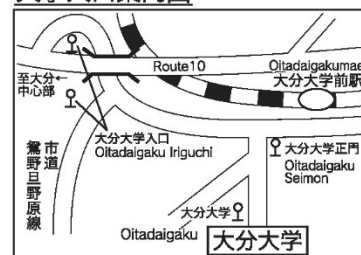
大分大学旦野原キャンパス位置図



バスのりば案内図



大学入口案内図



◎交通アクセス

< J R 利用 >

J R 豊肥本線「大分大学前駅」下車（大分駅より約15分）、理工学部まで徒歩約15分。

< バス利用 >

大分バス 大分駅前3番または4番のりばから「大南団地（高江ニュータウン）」行きを利用（約40分）、
「大分大学」又は「大分大学正門」下車、又は「佐伯、臼杵、戸次」行き等を利用（約40分）、
「大分大学入口」下車、徒歩約15分。

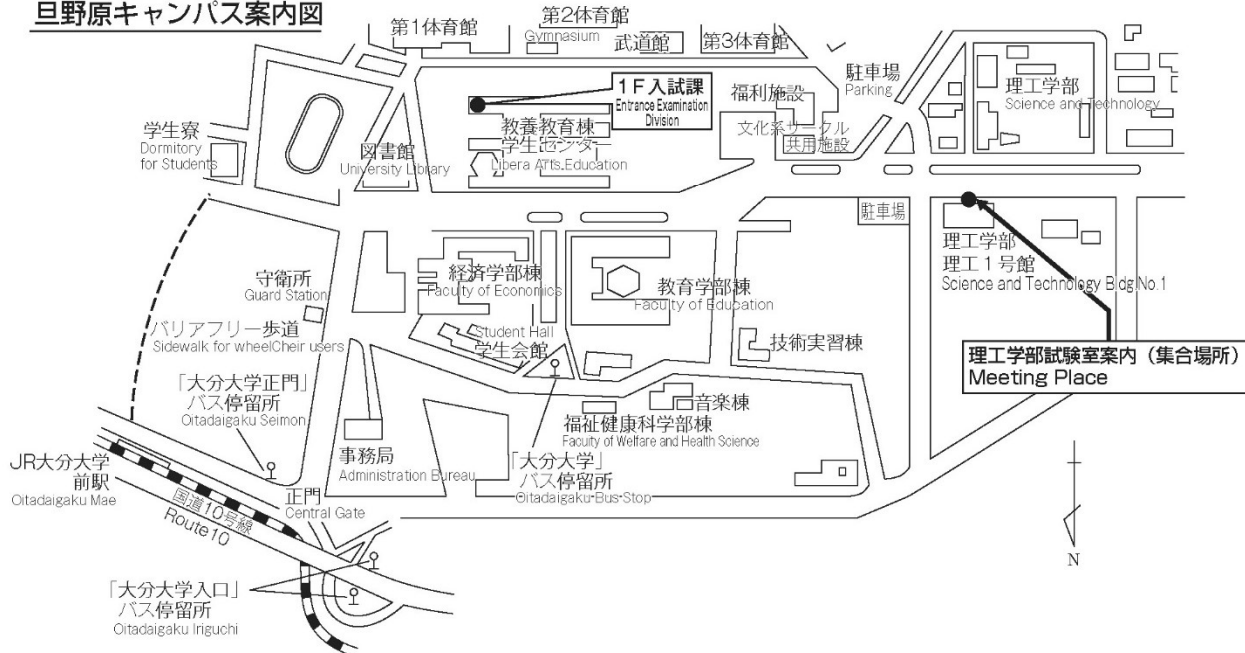
(Transportation from Downtown)

- (1) Train: Take the JR Hoho Line from Oita Station for about 15minutes and get off at Oita-Daigaku-mae Station.

The faculty of Science and Technology is about a 15-minute walk.

- (2) Bus: Take a city bus for Dainandanchi at Oita Station Bus Terminal 3 and get off at Oita Daigaku (one way, about 40 minutes) . Any bus bound for Saiki, Usuki, and Hetsugi is also available from the same bus stop to Oita Daigaku Iriguchi (one way, about 40 minutes) . The faculty of Science and Technology (Rikogakubu) is a 15-minute walk from the bus stop you get off.

旦野原キャンパス案内図



【予告】

令和9年度（2027年度）以降の大分大学大学院 理工学研究科博士前期課程入試の主な変更について

一般入試＜筆記型＞および外国人留学生入試＜筆記型＞について、次のとおり試験科目の変更を行います。

【変更前】

【物理・電気電子プログラム(物理学分野)】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
1日目	1日目	10:00～11:30	基礎電磁気学
		13:00～14:30	力学
		15:00～16:20	物理数学
2日目	2日目	10:00～	面接

【物理・電気電子プログラム(電気エネルギー・電子工学分野)】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
1日目	1日目	10:00～11:30	電磁気学
		13:00～14:30	電気電子回路
		15:00～16:20	数学
2日目	2日目	10:00～	面接



【変更後：令和9年度入試以降】

【物理・電気電子プログラム(物理学分野)(電気エネルギー・電子工学分野)】

日付		時間	専門科目・面接
第1次	第2次		
1日目	1日目	10:00～11:30	電磁気学
		13:00～14:30	力学、電気電子回路のいずれか1科目を選択。 ※選択する科目を志願書に以下の要領で記入してください。出願後の受験科目の変更はできません。
		15:00～16:20	数学
2日目	2日目	10:00～	面接

大分大学学生支援部入試課
Entrance Examination Division, OITA UNIVERSITY

〒870-1192 大分市大字旦野原700番地
700 DANNOHARU, OITA 870-1192, JAPAN

TEL:097-554-7006
FAX:097-554-7472
(E-mail:nyucenter@ oita-u.ac.jp)
(URL: <https://www.oita-u.ac.jp/>)